万　　緑　平成２４年度河口湖南中第２学年通信 NO. 17
Ｈ２４．９．２５　　文責　小野　靖

『いざ！宿泊』御殿場宿泊学習

　樹光祭で学んだこと、君たち一人ひとりが作文にも書いたように、クラスや学年、同級生や先輩から学ぶことがたくさんあった。文字にしてみれば、それは「団結」であったり、「協力」であったり、「絆」であったりするけれど、実際にせっぱつまった場面でそれがどんな意味を持っているかが『学び』なのだと思います。

たとえば、
　「そのまま男子にバトンタッチした。女子はすぐさま足首のひもを外し、男子の応援に行った。全員迷わずに行ったのは、「すごいな」と思った。男子を応援している間は楽しくて仕方がなかった。」
また、
　「でも、みんなは僕のことを責めずに、「どんまい、どんまい」と励ましてくれました。僕の気持は不安から安心に一転しました。みんなはとても優しく接してくれていて、とてもうれしかったです。その出来事によって、僕は前向きに生きよう、いつまでもくよくよしていても何も変わらない、とクラスに教えてもらいました。」
さらに
　「合唱隊形に変わり、会長の話。後輩たちにも必死に頭を下げて、「ありがとう」と言い続ける会長に、心から湖南中生でよかったと思った。
つまり
　「大縄をやる前は、学年で１位をとりたい、勝ちたいという思いしかありませんでした。でも目標を達成できた時はみんなで力を合わせてやれば、無理なことはないんだな、と思いました。またもうその時には、勝ちたいと思う気持ちはなく、みんなと協力して目標を達成できたので勝ち負けなんてどうでもいいと思いました。」

ということなのです。

　そのことをきちんとつかんで、９月２８．２９日（金・土）の宿泊学習に向かいます。今回の宿泊は、工場見学・企業見学と酪農体験を中心にすえたキャリア教育のための学習です。もちろん酪農では自然にも命にも触れるし、工場では実際に現場からの生の声が聞こえてきます。宿舎に入ってからはレク活動、そして食事、入浴と集団として動く時間帯があります。２日目は、生き方・職業講話として、地元の社会で活躍している方々からお話をうかがいます。午後は班を中心としたビジュアルオリエンテーションを行い、一路河口湖へと帰ってきます。先日しおりを作成したので、それをよく読んで、もれや落ちのないよう、十分に準備して下さい。（余計な物の準備は不要です）
　そして、健康な体と真剣に２日間を乗り切れる気持ちをつくってください。誰かが寝坊したり、誰かが違反したり、だれかがズルをしたりすれば、それで全体の動きが停まってしまいます。まさにムカデ競走、大縄跳びと一緒です。足は結ばなくても、縄は跳ばなくても、今の君たちにはそのことの意味がわかるはずです。どうか、安全に２日間を過ごせるように２０８人全員が心がけましょう。

第２学年宿泊学習実施要項

河口湖南中学校第２学年

1，目的

（１）望ましい集団生活を推進するうえで、学校外で行う活動を有意義で楽しく過ごさせ、学年・学級づくりの機会とする。

（２）集団生活を通して、協調性・責任感・自主性を養い、公共の場でのマナーやルールを身につけさせる。

（３）職業体験学習、企業・工場見学、酪農勤労体験学習を通して、自分の将来や職業観を高める機会とする。

2，実施日時　　平成２４年　９月２８日（金）～２９日（土）　１泊２日

3，場所　　「国立中央青少年交流の家」

〒 412-0006　静岡県御殿場市中畑２０９２－５

TEL　０５５０－８９－２０２０　ＦＡＸ　０５５０－８９－２０２５

4，主な活動

１日目　企業工場見学・酪農勤労体験学習・レクレーション活動

２日目　働くこと・生き方講話・ビジュアルオリエンテーリング

5，　参加生徒

	１組	２組	３組	４組	５組	６組	合　計
男　子	１６	１６(1)	１６	１６(1)	１５(1)	１６	95(3)
女　子	１９	１８	１８	１８	１８	１９	１１０
合　計	３５	３４(1)	３４	３４(1)	３３(1)	３５	２０５(3)

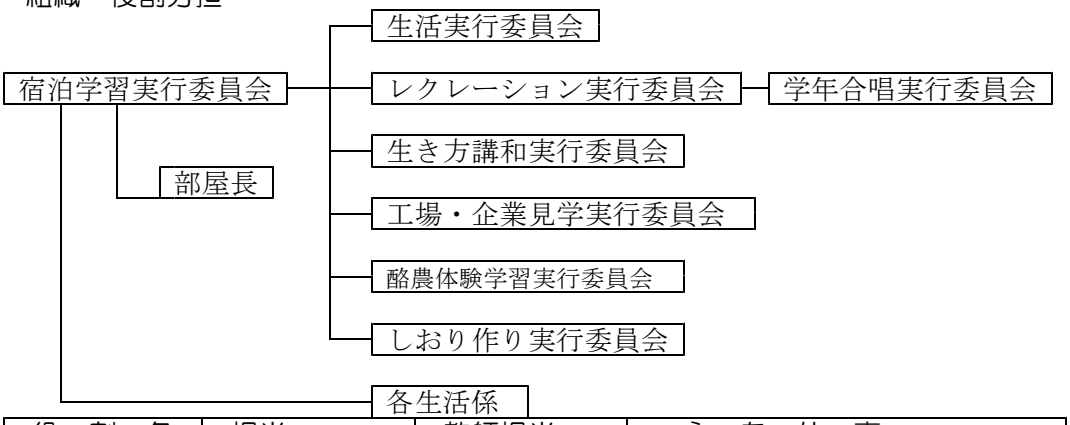
6，　引率教員

・団長　　柴　茂生　　・生徒指導　　三浦俊一

・養護教諭　　竹内かおり

・学年職員　　小野　靖　　古屋和仁　小松ゆきみ　三井絵里　氏原　求　小林秀実　渡辺知香子　長峰寿多　小林直子　　古屋大樹　高橋延尚　大谷満水　特別支援員　　天野沙也加

7，　組織・役割分担



役　割　名	担当	教師担当	主　な　仕　事
生活	生活係 (学年生徒会)	和仁・長峰・知香子	きまり・マナーの徹底
レク	行事係 (学年生徒会)	氏原・三井・直子	合唱・レクの企画運営 各集会の運営
生き方講和	学習係 (学年生徒会)	小松・秀実・大樹	はじめ・おわりの会進行
工場見学 酪農体験学習	学級会長 学級副会長	担任・小野	活動の日程、見学体験場所予約決定、昼食の手配
合唱	合唱委員 指揮・伴奏者 パートリーダー	直子・秀実・長峰・担任	曲目選考・合唱練習・発表運営
しおり作り	学級会書記・	小松・三井・大樹	しおりの作成（製本・表紙等）
部屋長	部屋長	和仁・小松・氏原	部屋員の時間やマナーの指導 部屋会儀の進行

必ず持っていくもの

- □ しおり
- □ 筆記用具
- □ 長ジャージ上下・ハーフパンツ
- □ 湖南Ｔ２枚以上
- □ （ソーランＴ）

就寝時に着用したい場合

- □ 着替え（下着・靴下）
- □ 水筒
- □ ハンカチ・ティッシュ
- □ 雨具（カッパか折りたたみ傘）
- □ 洗面用具
- □ 入浴セット（シャンプーなど）
- □ バスタオル
- □ タオル（汗をふく用）
- □ 雑巾1枚（清掃で使用）
- □ 上履き
- □ 身分証明書
- □ 上履き・水筒・タオルが入る袋ＯＲカバン

その他（必要な人のみ）

常備薬
虫よけスプレー
日焼け止め

班や部屋で分担した持ちもの

ドライヤー（担当：　　）
時計（班長）
靴・履きなれて，動きやすいもの

１０月の予定

１・月　繰り替え休業　衣替え　ふれあいの日　　下校時間 17:45
（支部新人戦まで）
２・火　学年運営　６校時学活　宿泊学習まとめ・新人戦決起集会
３・水　新人戦壮行会　短縮５カット　クラス合唱曲決定
４・木　S 短縮４カット　南教協秋季教研　忍野小中学校
５・金　自治委員会
９・火　合唱祭取り組み開始
10・水　芸術鑑賞　演劇「走れメロス」３・４校時帯
ロードレース事前健康診断
12・金　南都留支部新人戦　雨天室内競技等可能競技実施
給食なし
13・土　野球・バスケット新人戦２日目
15・月　鳴沢地区教育を語る会 18:00 鳴沢小　下校時間 17:15
17・水　ロードレース　小雨決行・荒天時中止　判断 6:30
連絡　一斉メール＋クラス連絡網
中止時　水曜授業（昼食持参）　SB11:40・12:40（八木崎公園）
18・木　金曜授業　短縮昼清掃　校内研
19・金　木曜授業　義務教育振興会議
22・月　短縮昼清掃　職員会議
23・火　中間テスト前諸活動停止（～ 25 日・木）
24・水　後期学級役員認証式　表彰式
25・木　金曜授業
26・金　中間テスト
31・水　湖畔親善音楽会　湖南中体育館　２年学年、吹奏楽部出場

宿泊学習下見より

正面入り口です。広さは... 実際に行って確かめて下さい。
野球場・体育館武道場・キャンプ場いろいろな施設があります。

部屋の感じです。すべての部屋がこの感じではありませんが、くつろげる空間です。

浴室と食堂です。同じ釜の飯を食うと言いますが、同じ生活を共にするという経験がみんなを成長させます。

連載　第４７回樹光祭　『樹光祭から学んだこと』

「一生で一度の第47回樹光祭」　　渡邊　圭

　この校舎で行う最後の樹光祭。校舎が見つめるグランドの中、今年で最後という３年生の全員リレー、全校生徒でひとつのモノを創り上げる全校表現。その一生懸命な姿に私の心は動かされた。一生に一度しかない今日という日、終わって欲しくない気持ちで涙が止まらなかった。
　樹光祭も終わりに近づく。３年生にとって最後、そして３年間一緒に過ごしてきた仲間と走る全員リレー。最初は系列クラスを応援しようと思っていた。しかし、競技が始まると、３年生の一生懸命な姿を見て、知っている人知らない人関係なく、応援していた。知り合いや部活の先輩、誰かが前の人を追い抜いた時、自分のことのように嬉しさがこみ上げた。最後だからなのだろうか。３年生の姿を見て、あんなに一生懸命になれるのだと思った。
　正直私たちは全員リレーをあきらめていた。ところが３年生は、結果はどうあれ輝いて見えた。きっと一人ひとりが全力を出し切ったから、だからこんなに心が動かされるのだろう。
　来年度は私たち２学年が主役となる。今年の最高の先輩方を引き継ぎ、一生に一度しかない樹光祭を盛り上げていきたい。きっとみんなもそう思っている。その時間がいつまでも、心に残っていてほしいと思う。